



園長コーナー

明けましておめでとうございます。

今年も子どもたちが笑顔あふれる毎日をたくさん送れるよう職員と共に、保育を計画していきたいと思っています。どうぞ、よろしくお願いいたします。

26年度の保育の目標は「環境の見直し」を重視し、取り組んできました。どのようにかかわることがそのお子様の生きる力を引き出せるか。どのような玩具がじっくり遊べるか。また、どのようなタイミングで声をかけていくと自分の興味あるものに気付くのかなど、子どもたちの生活環境を整えました。

めばえ、は仕切りを少なくして見通しよく、また自分の意思で動きたいと思える部屋作りをしました。動きが活発になり、自分で遊ぶ時間が増えました。

ふたば、はほとんどの子どもが、「自分でやりたい!」の時期に入りましたので一人遊びの空間と、集団遊び[ままごと・見立て遊び]の空間を作り、ガードを外して自由に行き来できるようにしました。子どもたちの一人である気持ちが増え、上手に友だちとやりとりする姿もできました。

つぼみは、幼児に移行する大切な時期になりました。集団遊び・一人遊びのメリハリができ、じっくり遊べる空間も作りました。少し数の多いパズルも増えました。1月からは幼児の部屋にも行って遊びます。

幼児クラスは、異年齢2グループの集団意識が深まってきました。年齢別で行う内容はフリールームや個別対応で成長の確認をしながら進めています。遊びの中から数字や文字に興味が出てきています。双六・トランプ・数合わせ・重さ比べが出来るような空間、集団遊び・ごっこ遊びが出来る空間、思い切り積み木遊びが出来るような空間を作りました。何かを教える事ではなく、興味関心からやってみたいという気持ちにつながり、何度も繰り返し行うことで自分の身に付いていくことを目標として多くの玩具を準備しました。

かえで保育園の大きなお家の中でそれぞれの成長に合わせた遊びが十分にできるように、これからも保育を作っていきます。お時間のあるとき、少し子どもたちと遊んでみて下さい。興味のあることには目をキラキラさせて取り組むお子様の姿が見られると思います。



保護者のご意見

- ・運動会のお手前は、前もって内容を知らせてほしい。当日、何をするか手伝えることがわからなかった。
- ・幼児クラスの伝達の仕方、園での出来事を子どもから保護者に伝えさせる場合、親にも内容を知らせてほしい(事実が分からないと対応できない)
- ・トラブルがあった際、担任からの報告後、管理職である主任・園長が説明すべき。
- ・保護者の立場を理解してほしい。
- ・職員間の連絡が出来ていない(休み、保育時間の変更)等が伝わっていない。
- ・保育時間などは事前に書面で調査をし、記録してほしい。

*10月からのご意見です。ありがとうございました。

真摯に受け止め、保護者の方々が安心してお子様をお預けいただける保育園を目指して改善いたします。

- ➡ 初めての取り組みでしたので、来年度はもっとわかりやすくお知らせします。
- ➡ 改善します。十分に説明できなかった場合はお電話やノートで説明します。
- ➡ 対応が不十分でした。改善します。
- ➡ 理解できるよう努力していきます。
- ➡ 報告・連絡・相談を強化します。
- ➡ 書面でのアンケート調査は検討します。

にこにこメッセージ♪

12月冬至の寒空の日、だいちぐみのこどもたちと香榎園浜までカモメに会いに出かけました。夙川の下流辺りに静かに佇む数十羽のカモメの群れが近づくと、こども達の近くまで飛んできました。担任がパンを持ち手を高く伸ばすと「パクッ」、大人も大はしゃぎ、こども達は頭上に飛んでくるカモメにタイミングを見計らいパンを投げるとカモメがキャッチ、その繰り返しにどの子も大はしゃぎ、お友達と一緒に初めての体験で感激し、笑顔いっぱい！いつまでも思い出に残る経験でした。

こども達の笑顔と大空を飛ぶ鳥、穏やかな海を見ていると、こんな近所にも美しい自然はまだまだあるのだと気づきました。西宮はとてすてきな町ですね。

年が明けると、1月17日は阪神大震災から20年、私自身神戸で育ち、職場も自宅も多少被災し、色々なことが思い出されます。辛いことばかりでなく、たくさんの人と声を掛け合い、お互いの気持ちに寄り添うことを一番学びました。今のこども達にけして経験してほしくないことですが、もしもの時の身の守り方を伝えていくこと、私たちが正しい防災知識を身につけることが大切であると思っています。（自然界に生きる鳥なのでエサをあげることは色々な意見もあるかもしれませんが優しく見守っていただければと思います）

主任保育士 藤森 寿美

～めばえのメッセージ～

『手先を使う遊びを楽しむ』

わらべうた『かこ かこ』

昨年は初めての保育園生活となりましたが、不安な時もあれば楽しかった時もあったり色々な思いがあったと思われませんが、私たち担任も子ども達と楽しく過ごしてきました。今年も新たな成長を感じながら、あと残り3ヶ月楽しく過ごしていきたいと思えます。先月はお楽しみ会もありサンタさんからのプレゼントで積み木を頂きました。まだサンタさんと言われても難しいめばえさんですが、新しいおもちゃとして楽しく遊べるようにしていこうと思えます。いまある積み木を使って、高く積み上げる事や横に並べてみる事…という遊びも増えてきたので、新しい積み木も使って発展できたらいいなと思います。寒い季節となりましたが、園庭でも遊ぶ機会を出来る限りもち、強い体のめばえさんになっていきたいです。又、夕方は部屋でゆっくり過ごし、シール貼りやお絵描きも少しずつ出来るようになってきたので、手先をつかう遊びもしていこうと考えています。是非お家でもやってみて下さい。

～ふたばのメッセージ～

今月のねらい「自分でやってみる」

うた「せんべ、せんべ」

今学期もあと3ヶ月となりました。先月からすっかり寒くなり、園庭遊びの時は上着・靴を着用しています。おあつまりでの「準備してお外に行きましょう」の声と同時にみんな一斉に自分の上着・靴下・帽子を持ってきて準備をはじめます。難しくできないという子もいますが、チャックの最初や靴下の足を入れるところを手伝うと自分で一生懸命あげようと頑張っています。夏ごろまではお着替えも「先生がして」というふたばさんでしたが、少しずつ自分でもできるようになってきて、上着・靴の着用をきっかけにさらに「自分で」という思いが出てきたように感じます。これからもそんな「自分でやってみよう」「自分でできたよ」という気持ちを大切にしながら過ごしていきたいと思えます。

丹波 優衣



～つぼみのメッセージ～

『様々な事に興味を持ち、やってみようとする』

うた 「ゆき」

「ごんべえさんのあかちゃん」

昨年はお友だちと一緒に遊ぶことも増え、お友だちの気持ちに寄り添ってあげたり、「〇〇しよっか」と遊びに誘って一緒に遊んだりする姿が見られました。お部屋も少し変わり、

ひとつの遊びに集中して長い時間、楽しむようになりました。

今年もお友だちや幼児さんとたくさん関わりながら遊んでほしいと思います。その中で幼児さんがしていることや、大人がしていることに興味をもって真似してみたり、挑戦してみたりしながら遊んで行きたいと思います。また幼児さんに向けてひかりさんと初詣にでかけたり、ランチルームでご飯を食べたり、お部屋に遊びにいったりなどおにちゃんお姉ちゃんになる事を楽しみにしながら過ごしていきたいと思います。 足立 真裕子



つぼみぐみのおしらせ・おねがい

- 肌寒い日が続きます。肌着の準備をお願いします。
- 体育あそびは基本的には室内です。体をたくさん動かし、汗もかきますので、**半袖半ズボン**で活動できるようにお願いします。体調が悪い場合、下に着こまず上に羽織ってきてください。(体操後着替えます)



～いぶぎのメッセージ～

ねらい「遊びの中で、友だちとのやりとりを楽しむ」

うた「雪のペンキやさん」

寒い風が吹く園庭にも、「鍵鬼ごっこしよー！」と元気いっぱい飛び出していく姿には、子どもらしさというのでしょうか、まさに“子どもは風の子”ですね。しかしその反面、必要以上に厚着をしたがったり、ポケットに手を入れたまま歩いている子の姿も気になります。寒い、暑い、冷たい等の感覚を子どもの頃に肌で感じ、大人になっても体温調節の機能がしっかりと働くよう育てて欲しいと感じます。12月は異年齢で共に過ごす中で助けてもらうだけでなく、お兄さんお姉さんの姿から自然と遊びを覚えていきました。ごっこあそびとしてだいち組を中心に“旅館やさん”が始まり、じわじわと盛り上がっていく様子に「気になる…」「でも勝手には入れない」という子どもの中での暗黙のルールの様なものが出来ていました。次第にお客さんとして遊びに加わるようになり、だいち組での盛り上がりも落ち着きかけてきた12月後半、「今だ！」とうようにいぶぎ組がごっこあそびのコーナーで主体的に遊び始めています。そのやりとりの面白いこと。「すみませーん、氷はもう売り切れちゃったんです」いぶぎ組の子どもたちの中には“旅館”というイメージはあまり無いようで、いつの間にかレストランになっていましたが、店員さんはしっかりエプロンと三角巾をつけて、トレーに乗せて運びます。「お待たせしました～熱いのでね、お気を付けてください」キッチンももう大忙しです。その忙しいということがごっこ遊びの中では何より楽しいようで、本当に生き生きとした表情で楽しんでいました。これも土台となる旅館やさんを始めてくれただいち組の姿を見て、「いいな、やってみたいな」という思いが高まり、やりとりを傍で見てきたことで、今のごっこ遊びに繋がっているのだと思います。異年齢で共に過ごすことの良さを改めて気付かされる出来事でした。

年が明け、子どもたちはおうちの方と過ごした「お正月」を沢山聞かせてくれると思います。その経験も交えながら、継続してごっこ遊びを楽しんでいきたいです。

河本 彩奈

～だいちのメッセージ～

ねらい：「自信を持って自分の力を発揮する」

う た：「がんがん」

12月は、午後からのだいちさんだけの時間にラQをしたり、数字ゲームをしたりサンタさんからのプレゼントのゲームに夢中になっていました。また、段ボールでの家作りではどんな家になりたい？とデザイン画の段階から画用紙を切り貼りして立体のお家を作ってくれるお友達もいて、その模型にワクワクスイッチを押された様子で、新聞での柱作りではお友達同士で作り方を教えあったり「僕がガムテープを切る係りをするわ」と役割分担をし始めました。これはおもしろくなりそう！一人ひとりにしっかり仕事をして欲しい、と役割を「大工」「色塗り」「内装」のチームに分かれてもらいました。もちろん保育者もお手伝いしますが、「ここにも柱があったほうがいいなあ」「ガムテープもうちょっと長い切ろうか？」「壁の色は何色にする？」「テレビがあるよなあ」などなど、チームごとに子ども達の意見が飛び交い、それぞれがいい表情です。チームで一つの事に取り組める姿に、色々な行事を経験してきた事がこういう形で発揮できるようになってきたんだなあと感じました。

さて、年も明けて保育園生活もあと3ヶ月です。1月は成長発表会に向けての取り組みが中心になります。今の子ども達の力をしっかり出せるような、そして何より“楽しい”と思えるように進めていきたいと考えています。また、就学に向けての意識も保育園と、お家の両方で進めて行きましょう。45分間椅子に座って話が聞けるように心と体の準備をしていきたいと思います。

水垣 順子



～ひかりのメッセージ～

『友達に思いを伝えながら

一緒に遊びを進めようとする』

新しい年になり、ひかりで過ごす時間もあと3ヶ月となりました。4月から少しずつできることも増え、友達とお互いを意識して友達に合わせてみたり、ルールを守れることを意識できたりするようになってきました。

今、お部屋での遊びは、サンタさんから貰ったプレゼントの魚釣りゲームを5、6人で楽しんでいます。ゲームの中ではルールの分かる子が分からない子に教えてあげたり、傍で見てゲームの流れを楽しんだりしています。また、負けそうになって悔しそうに「やめる」と言ってしまう子もいます。しかし、この「悔しい」という感情が出てきたのも大きくなったのだな、と感じます。子どもたちと共にゲームの楽しさや難しさを味わいながら、子どもたちだけで楽しめるよう援助していきたいと思えます。

もう一つの遊びとして「わんぱく団のかくれんぼ」という絵本から、広がり「動物園」「動物の餌」「餌の自動販売機」と各グループの作りたいものを思い思いに作っています。布を貼り付けたい！葉っぱを入れたい！と次々と発案し楽しんでいます。これからは絵本の世界をより広げて、完成したもので遊んでみたり、本物のような大きな動物を作ってみたり、お部屋に隠れた動物を探してみたりとかえて保育園のわんぱくだんとして活動していきたいと思えます。

谷角 早紀



幼児からのおしらせ・おねがい

- 長い休みを終えて、5日から園生活が始まります。クリスマス・お正月で増えたおもちゃやグッズをお友達に見せたいと持ってくる場合があります。出かける前、荷物の確認をして下さい。
- 冬でも走り回ると汗をかきます。また、アタマジラミの発生予防のためにも、帽子は1週間に1度は洗濯して下さい。

～お台所から～

2015年が始まりましたね。保育園では新しい年度に向けて残り3ヶ月となりました。

今のクラスでのごはんの時間も残りわずかとなりましたね。

今年も愛情たっぷりにおいしいご飯を作っていきたいと思っています。

今年もどうぞよろしくをお願いします。

みなさんお正月にお餅をたくさん食べましたか？お正月と言えばお餅！

お餅はお正月に食べる事が多いですね。1月はそんなお餅の原材料となるお米の魅力について紹介したいと思います。これからも毎日食べるお米だから是非いいところを知っておいて下さいね☆

お米の魅力

・お米の主成分は、炭水化物です。炭水化物は体造りに欠かすことの出来ない三大栄養素の一つで、体の中でブドウ糖に分解され、エネルギー源としてされます。特に脳はブドウ糖からしかエネルギーを得る事が出来ないので、ブドウ糖のたくさん含まれているお米はとってもいいですね。

・お米には血や筋肉など身体形成に必要なたんぱく質の他にもビタミン・ミネラルも多く含まれていてとてもバランスの良い食べ物です。



きりとり線

※このレシピは切り取って、お使いください。

人気メニュー紹介



ひじきごはん

材料

乾燥ひじき	5g	しょうゆ	大さじ2
米	1合	砂糖	大さじ1.5
にんじん	1/6本	みりん	小さじ1
油揚げ	一枚	油	炒め用
鶏肉	50g		

作り方

- ①乾燥ひじきは水に戻しておく。
- ②にんじん、油揚げは食べやすい大きさに切る。
- ③フライパンに油を引き戻したひじき、にんじん、油揚げ、鶏肉を炒めて、全体に火が通ったらしょうゆ、砂糖、みりんで味を整える。
- ④炊けた白米に炒めた③を混ぜて完成。



- 新年の保育は5日からです。
- 1月16日(金)浜脇小学校津波訓練に4・5歳児のみ参加します。
- 1月20日(火) だいち組・ひかり組で雪あそびに行きます。子どもたちは楽しみにしています。
- 1月24日(土)は西宮市民間保育園職員研修会があります。保育は、就業の方のみ13時までの保育となります。ご協力、お願いいたします。

こんなことしたよ♪

3日(水)は移動動物園でした。たくさんのお野菜を持ってきて下さり、ありがとうございました。ヤギやロバ、うさぎやカメなどたくさんの動物たちが集まり、子どもたちも大興奮でした！
恐る恐る柵の外からじっと見つめる子や、次から次へとお野菜を食べさせる子など様々でしたが、子どもたちにとって楽しい時間になっただろうと思います。



5日(金)はおもちつきでした。多くの保護者の方々にご協力して頂き、またとてもいい天気にも恵まれ、今年もたのしいおもちつきでした。
おもちをついてみたり、こねてみたり、、、
小さいお友だちは側で「ぺったん！ぺったん！」と応援したり、、、みんなそれぞれ一生懸命で、最後にはおいしいおもちをたくさん食べて笑顔いっぱいの日でした。



*入室の際、必ず手指の消毒を励行してください。
世間では12月下旬にインフルエンザが流行しました。かえで保育園の子どもたちは一人もかからず、元気に過ごせました。

体調が思わしくない場合、無理をせず、からだを休めるようにしてください。

伝染性の感染症の場合は、たいせつなことに記載している手順を確認し、登園許可書を提出し、登園するようお願いいたします。

*0・1歳児は日差しが暖かい日は外遊びにできます。2歳・幼児は毎日園庭や園外にも出かけます。

園用の薄手の上着をご用意ください。

(ダウンジャケットは登降園のみ)

*



*今月の予定

- 5日(月) 保育開始
- 8日(木) ウエルネス
- 14日(水) 絵画指導(いぶき・ひかり)
- 15日(木) ウエルネス
子育てカウンセリング(子育て支援)鏡開き
- 16日(金) 浜脇小学校合同津波訓練
(ひかり・だいち)
- 20日(火) 雪あそび(ひかり・だいち)
- 22日(木) ウエルネス
- 23日(金) 音楽指導
- 26日(月) 月例健診
- 27日(火) お誕生会
- 29日(木) ウエルネス
- 30日(金) 絵画指導(だいち)

2月の予定

2月14日(土) 成長発表会

1部 9:15~10:50

2部 11:00~12:30

*発表会終了後の保育はありません

2月28日(土) 10:00~12:00

「元西宮市小学校校長による講演会」

27年度から新制度になり、保幼小の連携が見直されていきます。保育園の時期にどのような子育てが大切か・・・お話ししていただきます。

お誘いあわせの上ご参加ください。(講演時の保育はありません)詳しくはお知らせします。